

授業科目等の概要

(園芸系専門課程マイスター科) 令和2年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			栽培・生産論	花き生産において重要である用土、土壌、肥料、かん水システム、病害虫の発生・防除、農薬について解説し、花き生産に必須の基礎知識の習得をする。	1前	30		○			○		○		
○			植物生理学	植物の生理的な特性と栽培利用方法について学ぶ。	1前	30		○			○		○		
○			花き生産流通実習I	栽培花きの繁殖から栽培、出荷までの実習を行い、鉢物及び切り花生産におけるそれぞれの基礎技術を習得する。	1前	90				○	○		○	非常勤講師	○
○			園芸装飾実習I	生活空間に植物を配置する場合の装飾方法及び家庭園芸での植物の維持管理方法について、実習を通じて基本技術・技法を習得する。	1前	30				○	○	○	○	非常勤講師	○
○			フラワーデザイン実習I	フラワーアレンジメントや花束を中心に自ら制作することにより花き装飾の基礎技術を養う。	1前	60				○	○	○	○	非常勤講師	○
		○	3級フラワー装飾技能検定対策実習	フラワー装飾技能検定試験の課題を繰り返し制作練習することで基礎技術の習得を徹底し、検定試験の合格水準の技術・知識を習得する。	1前	60				○	○		○	非常勤講師	○
○			花修景実習I	校内や花フェスタ記念公園を実習地として、一・二年草や宿根草の植栽のデザインや管理を行う。校内で栽培した一年草の苗を中心に校内の植栽地に夏花壇を作り管理をする。	1前	30				○	○		○	非常勤講師	○
○			造園学概論	日本や海外の庭園・造園の歴史や様式、また、公園について学ぶことにより、造園(ランドスケープ)についての知識を習得する。	1前	30		○			○	○	○		
○			造園施工・管理実習I	自然素材や加工材料を用いた造園施設の制作と、時期や生育特性に合わせた植物の管理方法を、学校内外での調査や実習により学び、造園の施工管理の基礎的な理論と技術を習得する。	1前	60				○	○		○	客員教授非常勤講師	○
		○	3級造園技能検定対策実習	3級造園技術技能検定に合格するための知識、技術を習得する。	1前	30				○	○		○	非常勤講師	○
○			植物管理基礎実習I	生産温室、学内花壇、庭園その他各種花飾り等の日常管理を通じて、園芸植物管理に不可欠な基礎的技術と知識を習得する。	1前	60		△		○	○		○		

授業科目等の概要

(園芸系専門課程マイスター科)令和2年度

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			Global Communication in Horticulture I	英会話力アップと園芸に関する英語表現を学ぶ。	1前	30		○			○			非常勤講師	
○			園芸流通概論	園芸産業全体の中で、生産・流通・販売のそれぞれの業種の概況や最新の取り組みについて学ぶ。流通現場の視察を通して、産業の実態や実際の商品に触れ、園芸流通への理解を深める。	1前	30		○			○	○		非常勤講師	○
○			花き生産流通実習Ⅱ	自らが計画を検討し、実際に生産・販売する実践を通じて、前期に習得した基礎技術を確実に習得する。	1後	60				○	○	○	○	非常勤講師	○
		○	生産プロジェクト実習I	チームで花き栽培管理のプロジェクト課題に取り組み、成果をプレゼンテーションする。	1後	90				○	○	○	○	非常勤講師	
		○	園芸装飾実習Ⅱ	寄せ植えやハンギングバスケットの制作から小空間のデザイン・制作実習を通じて、園芸装飾に必要な企画力と表現力を身につける。	1後	30				○	○	○	○		
		○	フラワーデザイン実習Ⅱ	フラワーデザイン実習Iで習得した基礎技術を活用し、用途を意識した作品(商品)づくりを行う。	1後	60				○	○		○	非常勤講師	○
○			花修景実習Ⅱ	花修景実習Iに引き続き、ボーダーガーデンや花フェスタ記念公園を実習地に加え、花壇のデザインや植栽・管理を行う。	1後	30				○	○	○	○	非常勤講師	○
		○	造園施工・管理実習Ⅱ	造園管理実習Iに引き続き、造園施設の制作実習及び学内庭園の管理実習を通じて、造園施工及び管理にかかわる基礎的な理論と技術を習得する。	1後	60				○	○	○	○	客員教授非常勤講師	○
		○	測量・製図実習	造園空間を計画・設計・施工するために必要な測量や製図の知識と技術を習得する。測量機器の操作方法、測量データの整理方法製図道具の使用法や作図方法を習得する。	1後	30				○	○		○		
		○	CAD製図実習	コンピュータを用いた作図技法を学ぶ。造園設計・コンサルティングの分野に必要なCADの基本操作から2D、3Dの製図方法を習得する。	1後	30				○	○		○	非常勤講師	
○			キャリアデザインI	「1週間の活動履歴ポートフォリオ」の作成を通じて、全科目の基礎となる「学習習慣の改善」による学習効果の向上をめざす。	1後	30		○			○		○	非常勤講師	

授業科目等の概要

(園芸系専門課程マイスター科) 令和2年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			植物管理基礎実習Ⅱ	生産温室、学内花壇、庭園その他各種花飾り等の日常管理を通じて、園芸植物管理に不可欠な基礎的技術と知識を習得する。	1後	30		△		○	○		○		
○			Global Communication in HorticultureⅡ	英会話力アップと園芸に関する英語表現を学ぶ。	1後	30		○			○			非常勤講師	
○			職場体験実習Ⅰ	受け入れ先企業において実際の業務に従事することを通じて、「就職や勤労に対する意識の涵養」と「自らに足りないものを自覚」し、今後の進路・職業選択に資する。	1後	90				○		○	○		○
○			商品動向リサーチⅠ	近隣ガーデンセンターに出向き、各自オリジナルの植物データベースを作成する。	1後	30				○	○	○	○		
		○	伝統園芸実習	伝統的な園芸文化であるいけばなと盆栽の基礎を学び、実際に制作することによっていけばな・盆栽の魅力を理解する。	1後	30				○	○		○	非常勤講師	○
		○	園芸福祉論・実習	園芸療法や園芸福祉分野の理解を深め、実際の活動を主体的に展開できる知識を習得する。	1後	30		△		○	○		○	客員教授非常勤講師	○
		○	基礎会計	将来の起業・就農、または事業を担う人材に必須となる「数字で企業活動・経営を捉える」ための素養である会計と、その中核をなす技術体系である簿記の基本を学ぶ。	1後	30		○			○		○		
		○	園芸色彩学	園芸に取り組む上で必要な色彩の基礎や効果的なコーディネートを学び、商品づくりや販売促進、造園や景観計画におけるカラーデザインテクニックを身につける。	1後	30				○	○		○	非常勤講師	
		○	生産プロジェクト実習Ⅱ	チームで花き栽培管理のプロジェクト課題に取り組み、成果をプレゼンテーションする。	2前	90				○	○		○		
		○	基礎育種学	花きの新品種育成に必要な遺伝・育種学、バイオテクノロジーの基礎知識及び最新の育種動向・戦略について学ぶ。育種目標を立て、実際に配を行い、育種技術の基礎を習得する。	2前	30		△		○	○		○		

授業科目等の概要

(園芸系専門課程マイスター科) 令和2年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	フラワーデザイン実習Ⅲ	基礎技術を活用し、学内外のイベントなどで大型フラワーディスプレイの制作に取り組むことで更なる技術を身につける。また、様々なデザイン理論やテクニック、花に関する歴史などの知識を広げ、発想力を豊かにする。	2前	60				○	○		○	客員教授	○
		○	2級フラワー装飾技能検定対策実習	国家検定2級の実技試験内容を意識し、課題を繰り返し制作することにより、合格水準の技術・知識を身につける。学科試験のためのフラワーデザインに関する知識を得る。	2前	90				○	○		○	客員教授	○
		○	花修景実習Ⅲ	花フェスタ記念公園における植栽管理、ボーターガーデンでの植栽管理を通じて、花修景のデザイン、管理について学ぶ。	2前	30				○	○	○	○	非常勤講師	○
		○	造園施工・管理実習Ⅲ	造園管理実習I、IIで習得した技術を基に、造園施設を作成する。校内庭園や植物の時期や生育特性に合わせた管理方法と造園技術を確実に習得する。	2前	90				○	○		○	非常勤講師	○
		○	造園計画演習	小庭園、個人住宅の庭園のプランニングとプレゼンテーション図面の作成を行い、造園計画における基礎調査から設計までの一連の流れを演習を通じて習得する。	2前	30			○		○		○		
		○	2級造園技能検定対策実習	2級造園技術技能検定に合格するための知識、技術を習得する。	2前	30				○	○		○	非常勤講師	○
○			商品動向リサーチⅡ	商品動向リサーチIIに引き続き、各自オリジナルの植物データベースを作成するとともに、ビジネス統計分析を学ぶ。	2前	30				○	○	○	○		
○			植物管理基礎実習Ⅲ	生産温室、学内花壇、庭園その他各種花飾り等の日常管理を通じて、園芸植物管理に不可欠な基礎的技術と知識を習得する。	2前	45		△		○	○		○		
○			キャリアデザインⅡ	職業人として知っておくべき労働や租税に関する基本的な法律知識、また他者と協働できる創造的な人材となるためのディスカッションスキルを習得する。	2前	30			○		○		○		
○			海外視察研修	海外における花き生産や花き装飾、造園緑化に関する施設や店舗、庭園等を視察することにより知見を広げ、国際的な感覚を養う。	2前	90				○	○	○	○		

授業科目等の概要

(園芸系専門課程マイスター科) 令和2年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	起業・経営シミュレーション	簡単な事業計画の作成と発表・討論を通じた経営者感覚を育成により起業家精神の涵養、マネジメントに関する基礎的知識を習得する。	2前	30		○			○		○		
		○	園芸文化研修	歴史・文化の一大集積地である京都を訪ね、日本の園芸、造園の歴史を体現している都市公園や文化財庭園などを視察し、伝統文化に対する見聞を広げ、考察を深める。	2前	30				○	○	○	○	客員教授非常勤講師	○
		○	職場体験実習Ⅱ	就職を希望する業種の現場業務に従事することを通じて、専門的かつ実践的な能力と知識を習得する。	2前	60				○		○	○		○
	○		卒業研究・卒業制作Ⅰ(花き生産コース)	研究課題を個別で設定し、調査・研究に取り組む。PDCAサイクルを活用し、課題解決能力の向上を図る。	2前	60			○		○		○		
	○		卒業研究・卒業制作Ⅰ(花き装飾コース)	習得した花き装飾の知識と技術の集大成性として、グループを組んで課題を設定し、空間を花で飾る(ブライダル、フューネラル)。実践的な装飾技術を習得する。	2前	60			○		○		○	客員教授非常勤講師	○
	○		卒業研究・卒業制作Ⅰ(造園緑化コース)	小庭園の施工や現地調査、コンセプトメイキング、個人課題設計を通して、計画・設計・施工の造園に関する一連の仕事を理解する。	2前	60			○		○		○	非常勤講師	○
		○	造園工学・施工論	造園施工管理技士2級資格の学科試験対策を行う。	2後	30		○			○		○	非常勤講師	○
		○	公園・緑化概論	都市公園・都市緑化に関する基本知識、幅広い意識とビジョンの涵養及び最新の知識を習得する。	2後	30		○			○	○	○		
○			職場体験実習Ⅲ	生徒各自が設定した研修課題に基づき受け入れ先企業・団体等で現場業務に従事することを通して、本校で学んだ知識・技術を応用するための創意工夫・知恵を得る。	2後	150				○		○	○		○
	○		卒業研究・卒業制作Ⅱ(花き生産コース)	卒業研究・卒業制作Ⅰの結果を踏まえ、卒業論文作成に向けた調査・研究に取り組む。PDCAサイクルを活用し、課題解決能力の向上を図る。	2後	270			○		○		○		

授業科目等の概要

(園芸系専門課程マイスター科)令和2年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
	○		卒業研究・卒業制作Ⅱ(花き装飾コース)	習得してきた花き装飾の知識と技術用いて、グループ課題・個人課題に取り組む。研究および作品制作を繰り返し、園芸業界で即戦力となり活躍できるよう、実践能力の向上を図る。	2後	270			○		○	○		非常勤講師	
	○		卒業研究・卒業制作Ⅱ(造園緑化コース)	チームワークを重視し、調査・測量・計画・設計・施工の一連の実践的な過程を経て、グループで造園空間を制作する。	2後	270			○		○	○		非常勤講師	
	○		SNSプロモーション	YouTubeを活用し動画による情報発信を、編集からアップロードまでの実践を行うことにより正しいSNSにおけるプロモーションを学ぶ。	2後	30				○	○	○			
合計															
					科目	単位時間( 単位)									
					55科目	2,610単位時間( 単位)									
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
【卒業要件】必修科目及び2,100時間以上の修得。【履修方法】各年次に配当し編成された授業科目から、履修しようとする科目を選択し届け出て履修を登録。所定の期間に限り履修登録の変更可。								1学年の学期区分			2期				
								1学期の授業期間			15週				

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。